

社会調査データから見た日本の不平等

研究者プロフィール

- ・ 人間科学部 心理行動科学科 教授 神林博史
- ・ 専門分野：社会学
- ・ 研究分野：社会経済的地位の不平等とその影響
- ・ 所属学会：日本社会学会、American Sociological Association、他
- ・ 主な著書：
片瀬一男・神林博史・坪谷透（編）『健康格差の社会学：社会的決定因と帰結』（ミネルヴァ書房、2022年）



研究内容

- ・ 職業・雇用形態・学歴・収入などの社会経済的地位の不平等（格差）の実態とその影響を、社会調査データの分析を通じて研究しています。これまでは、不平等に関わる社会認識と健康格差の問題を主に扱ってきました。
- ・ 最近の研究
「その仕事にふさわしい賃金はどのくらいか」に関する国際比較調査
過去の健康問題が現在の社会経済的地位に与える影響についての調査
不平等に関する意識調査データの分析

関連キーワード

不平等・格差、社会心理、健康、社会調査

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

- ・ 量的な社会調査（いわゆるアンケート調査）の企画・設計・実施・データ分析に関する協力が可能です。
- ・ 最近では「仙台市女性の暮らしと困難に関する実態調査」（仙台市・せんだい男女共同参画財団、2022年）の調査アドバイザーを担当しました。

研究者への連絡先

- ・ 産学連携推進センター email srcenter@mail.tohoku-gakuin.ac.jp 電話 022-354-8122